

皆様おはようございます。

本日、ここに議員各位の御参集をお願い申し上げ、令和3年第5回江田島市議会を開会するに当たり、御挨拶を申し上げます。

議員各位におかれましては、平素から市政運営に対し、格別の御理解と御協力をいただき、深く感謝いたしております。

また、早朝より定例会の傍聴にお越しをいただいた皆様に、心からお礼を申し上げます。ありがとうございます。

さて、朝夕の空気の冷たさを感じる季節を迎え、令和3年も残すところ2週間あまりとなりました。

新型コロナウイルス感染症が、中国武漢で確認されてから2年が経過いたしました。この間、この感染症は世界各地で猛威を振るい、累計感染者数は、2億6千万人(2億6965万人)を超え、死者の数は530万人にも達しております。国内における累計感染者数は172万8千人(172万8418人)、亡くなられた方は1万8千人(1万8370人)を超えております。この数だけを振り返りましても、私たちは今、歴史に残る惨禍のただ中にあるのだと感じております。

現在、国内においては、9月30日の緊急事態宣言の全面解除以降、感染者の確認も少なく、沈静化の状況が続いており、ウイルスへの対抗手段でありますワクチン接種率も総人口の77.3%に達してきております。

広島県におきましても、直近の感染状況は、低い水準で継続しており、これだけの低い水準で推移しているのは、昨年10月末以来となっております。

本市におきましては、10月14日に、85例目となる感染症患者の方の確認があった後、この間、感染者の方は確認されておらず、市民の皆様の感染対策の継続や、82.8%に達しておりますワクチン接種への御協力によるものと考えております。

ワクチン接種につきましては、現在、医療従事者の方への3回目の接種が始まっております。高齢者の皆様への御案内を来週12月23日から発送できるよう準備を進めているところでございます。引き続き、市民の皆様には、生活リズムを整える、きちんと食事をとって体力をつけ、従来の「マスクの着用、手洗いの徹底、3密の回避」などの感染対策の徹底をお願いいたします。

新たな変異株(オミクロン型)の登場による感染拡大に備え、私自身も、改めて、「油断をしない」「恐れない」という考えをしっかりと皆様と共有し、感染拡大防止に努めますとともに、国の補正予算を見据えて、社会経済活動との両立を図るための施策に力を尽くしてまいります。

私が愛する故郷の市長として務めさせていただき、その2期目の任期も2年目を迎えております。

現在は、各部局において、今年度下半期の事業を進めながら、来る令和4年度の予算編成作業を行っているところでございます。

その市政運営の基本方針などについて意識共有を図る場であり、12月1日の幹部会議において、私は、市長就任当時の思いについて、自戒を込め、改めて「初心を忘れないこと」として、次の3つのことを幹部職員に伝えました。

一つ目は、いいまちをつくる、よりよい江田島市を目指すこと。

行政の目的は、福祉の向上、つまりは、市民の皆様の喜びを増やして、悲しみを減じること。このことが、市役所の職員、私たちの役割・使命であるということ。このことを、全職員が思いを一つに共有することが、何より重要であるということ。

二つ目は、政策を企画、実施する際には、江田島市、江田島市民の皆さんにとって、何が最善であるのか、このことを、唯一の判断基準として、施策を進めていくということ。

そして、三つめは、市民の皆様から、仕事を通じて「江田島市には沢山の宝物があるけれども、市役所の職員が宝だ」と、そういつていただけるようになることが、私の夢であるということ。

私は、このことを、常に職員に、そして、市民の皆様、議員の皆様へ伝え続けながら、残された任期の中で、思いを一つに江田島市をよりよいまちにするため、職務に邁進したいと考えております。

江田島市も発足から、18年目を迎えております。

合併の以前より脈々と受け継がれてきた先達の「故郷をよりよいまちにしたい」という情熱が、今の私たちに美しい故郷での暮らしを紡いでくれております。

本定例会は、平成16年11月18日に、新生江田島市議会、52人の議員の方々が当時の議会棟であった、農村環境改善センターに集い、まちづくりの議論がスタートをした初議会から数えて、110回目の議会でございます。

第6期江田島市議会議員の皆様にとっての、初の定例会でもございます。

初心を忘れないこと、この思いを大切に、議員の皆様方との闊達な議論を通じて、市民の皆様の生活に寄り添いながら、住む人も、訪れる人も、『ワクワクできる島』えたじまを目指して、熱意と誠意と創意でもって尽力をまいります。

議員各位の一層の御支援と御協力をお願い申し上げます。

さて、今議会では、過疎地域に対する国からの支援措置を活用し、本市のまちづくりを推進するための「江田島市過疎地域持続的発展計画」の策定のほか、新型コロナウイルス感染症予防接種事業等の補正予算などをお願いしております。

何とぞ十分な御審議をいただき、議決を賜りますようお願い申し上げます。

それでは、8月開会の定例会以後の市政の主な事柄につきまして、報告させていただきます。

市政報告書 1 ページ, 3 項目め, 「江田島市美術展について」でございます。

11月3日から11月7日までの5日間, 農村環境改善センター(わくわくセンター)で, 第17回江田島市美術展を開催し, 1,454人の皆様に来場いただきました。

市美術展は, 一般, 高校生, 小・中学生の皆さんから出品された1,819作品のうち, 入選した絵画, 書, 写真, 彫塑<sup>ちようそ</sup> 工芸など160の作品のほか, 審査員特別出品などを含めた262作品を展示いたしました。

また, 新型コロナウイルス感染症への対策として屋外開催としたピアノやギターなどによるミニコンサートや, 江田島市文化協会作品発表会を同時に開催いたしました。

多くの市民の方々には, 文化・芸術に触れることで, 心を豊かにし, 潤いを感じていただくことができたと思います。

他の項目につきましては, 報告書のとおりでございます。

以上で, 報告を終わらせていただきます。